

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】令和2年5月21日(2020.5.21)

【公表番号】特表2019-515683(P2019-515683A)

【公表日】令和1年6月13日(2019.6.13)

【年通号数】公開・登録公報2019-022

【出願番号】特願2019-503642(P2019-503642)

【国際特許分類】

C 1 2 N 15/13 (2006.01)
 C 0 7 K 16/28 (2006.01)
 C 1 2 N 15/06 (2006.01)
 C 1 2 N 15/07 (2006.01)
 C 1 2 N 15/08 (2006.01)
 C 1 2 N 1/15 (2006.01)
 C 1 2 N 1/19 (2006.01)
 C 1 2 N 1/21 (2006.01)
 C 1 2 N 5/10 (2006.01)
 A 6 1 K 39/395 (2006.01)
 A 6 1 K 47/68 (2017.01)
 A 6 1 P 35/00 (2006.01)
 A 6 1 K 51/10 (2006.01)
 A 6 1 K 49/16 (2006.01)
 A 6 1 K 49/04 (2006.01)
 A 6 1 K 49/00 (2006.01)
 A 6 1 K 51/12 (2006.01)
 G 0 1 N 33/53 (2006.01)
 G 0 1 N 33/536 (2006.01)
 G 0 1 N 33/543 (2006.01)
 G 0 1 N 33/574 (2006.01)

【 F I 】

C 1 2 N 15/13 Z N A
 C 0 7 K 16/28
 C 1 2 N 15/06 1 0 0
 C 1 2 N 15/07 1 0 0
 C 1 2 N 15/08 1 0 0
 C 1 2 N 1/15
 C 1 2 N 1/19
 C 1 2 N 1/21
 C 1 2 N 5/10
 A 6 1 K 39/395 L
 A 6 1 K 39/395 T
 A 6 1 K 47/68
 A 6 1 P 35/00
 A 6 1 K 51/10 2 0 0
 A 6 1 K 49/16
 A 6 1 K 49/04
 A 6 1 K 49/00
 A 6 1 K 51/12 2 0 0
 G 0 1 N 33/53 D

G 0 1 N	33/536	B
G 0 1 N	33/536	D
G 0 1 N	33/543	5 4 1 A
G 0 1 N	33/574	D

【手続補正書】

【提出日】令和2年4月7日(2020.4.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

細胞表面に露出したプレクチン1に特異的に結合する抗体または抗原結合断片であって、配列番号24または配列番号68に規定の配列を有する重鎖可変領域を含み、任意に、配列番号46または配列番号90に規定の配列を有する軽鎖可変領域をさらに含む、前記抗体または抗原結合断片。

【請求項2】

抗体が、配列番号24に規定の配列を有する重鎖可変領域および配列番号46に規定の配列を有する軽鎖可変領域を含む、または、配列番号68に規定の配列を有する重鎖可変領域および配列番号90に規定の配列を有する軽鎖可変領域を含む、請求項1に記載の抗体。

【請求項3】

配列番号92に対して少なくとも85%の同一性を有するアミノ酸配列に特異的に結合する、または、配列番号92に示されるアミノ酸配列に特異的に結合する、請求項1または2に記載の抗体。

【請求項4】

細胞表面に露出したプレクチン1に特異的に結合し、かつ6つの相補性決定領域(CDR)：CDRH1、CDRH2、CDRH3、CDRL1、CDRL2およびCDRL3を含む、抗体または抗原結合断片であって、配列番号22または配列番号66に規定の配列を有する相補性決定領域3(CDRH3)を含む重鎖可変領域を含む、前記抗体または抗原結合断片。

【請求項5】

相補性決定領域3(CDRL3)が、配列番号44および配列番号64に規定の配列を有する、請求項4に記載の抗体または抗原結合断片。

【請求項6】

配列番号15と少なくとも85%の同一性を共有する配列セットを有する重鎖可変領域、および、配列番号37と少なくとも85%の同一性を共有する軽鎖可変領域を含む、抗体。

【請求項7】

配列番号59と少なくとも85%の同一性を共有する配列セットを有する重鎖可変領域、および、配列番号81と少なくとも85%の同一性を共有する軽鎖可変領域を含む、抗体。

【請求項8】

標的薬剤に結合され、任意に、前記標的薬剤が、検出可能部分である、または、治療剤である、請求項7に記載の抗体。

【請求項9】

検出可能部分が、放射性同位元素、磁性化合物、X線吸収剤、化学化合物、生物学的タグ、および蛍光分子からなる群から選択される、または、治療剤が、細胞傷害性部分また

は免疫調節性部分である、請求項 8 に記載の抗体。

【請求項 10】

標的薬剤にリンカーを介して結合され、任意に、前記リンカーが、フレキシブルなアミノ酸配列またはフォトリンカーである、請求項 7 ~ 9 のいずれか一項に記載の抗体。

【請求項 11】

標的薬剤が、生理学的に不活性なナノ粒子または蛍光色素を含み、任意に、ナノ粒子が、磁性、蛍光性、または放射性である、請求項 8 ~ 10 のいずれか一項に記載の抗体。

【請求項 12】

細胞表面に露出したプレクチン 1 抗原に特異的に結合し、かつ 6 つの相補性決定領域 (CDR) : CDRH1、CDRH2、CDRH3、CDRL1、CDRL2 および CDRL3 を含む、抗体または抗原結合断片であって、ここで、CDRH1 は配列番号 18 に規定の配列を含み、CDRH2 は配列番号 20 に規定の配列を含み、CDRH3 は配列番号 22 に規定の配列を含み、CDRL1 は配列番号 40 に規定の配列を含み、CDRL2 は配列番号 42 に規定の配列を含み、および CDRL3 は配列番号 44 に規定の配列を含む；または、ここで、CDRH1 は配列番号 62 に規定の配列を含み、CDRH2 は配列番号 64 に規定の配列を含み、CDRH3 は配列番号 66 に規定の配列を含み、CDRL1 は配列番号 84 に規定の配列を含み、CDRL2 は配列番号 86 に規定の配列を含み、および、CDRL3 は配列番号 88 に規定の配列を含む、前記抗体または抗原結合断片。

【請求項 13】

請求項 12 に記載の抗体または抗原結合断片であって、ここで、CDRH1 は配列番号 18 に規定の配列を含み、CDRH2 は配列番号 20 に規定の配列を含み、CDRH3 は配列番号 22 に規定の配列を含み、CDRL1 は配列番号 40 に規定の配列を含み、CDRL2 は配列番号 42 に規定の配列を含み、および、CDRL3 は配列番号 44 に規定の配列を含む、前記抗体または抗原結合断片。

【請求項 14】

配列番号 24 の重鎖可変ドメイン配列および配列番号 46 の軽鎖可変ドメイン配列を含む、請求項 13 に記載の抗体または抗原結合断片。

【請求項 15】

請求項 12 に記載の抗体または抗原結合断片であって、ここで、CDRH1 は配列番号 62 に規定の配列を含み、CDRH2 は配列番号 64 に規定の配列を含み、CDRH3 は配列番号 66 に規定の配列を含み、CDRL1 は配列番号 84 に規定の配列を含み、CDRL2 は配列番号 86 に規定の配列を含み、および CDRL3 は配列番号 88 に規定の配列を含む、前記抗体または抗原結合断片。

【請求項 16】

配列番号 68 の重鎖可変ドメイン配列および配列番号 90 の軽鎖可変ドメイン配列を含む、請求項 15 に記載の抗体または抗原結合断片。

【請求項 17】

抗体または抗原結合断片が、モノクローナル抗体、ヒト化抗体、二重特異性抗体、キメラ抗体、Fab断片、F(ab')₂断片、アフィボディ、またはFv断片である、請求項 12 ~ 16 のいずれか一項に記載の抗体または抗原結合断片。

【請求項 18】

配列番号 15 または配列番号 59 に規定の配列を有する重鎖定常ドメインを含む、または、IgG、IgG1、IgG2、IgG2A、IgG2B、IgG2C、IgG3、IgG4、IgA1、IgA2、IgD、IgM、およびIgE定常ドメインからなる群から選択される重鎖定常ドメインを含む、請求項 1 ~ 5 および 12 ~ 17 のいずれか一項に記載の抗体または抗原結合断片。

【請求項 19】

抗体または抗原結合断片が、蛍光剤、発光剤、酵素剤および放射性薬剤からなる群から選択される薬剤にコンジュゲートしている、請求項 12 ~ 18 のいずれか一項に記載の抗体または抗原結合断片。

【請求項 20】

任意にさらに薬学的に許容し得る賦形剤を含む、請求項 1 ~ 19 のいずれか一項に記載の抗体を含む、組成物。

【請求項 21】

請求項 1 ~ 20 のいずれか一項に記載の抗体をコードする単離された核酸。

【請求項 22】

請求項 21 に記載の単離された核酸を含み、任意に、細胞が、細菌細胞、酵母細胞、哺乳動物細胞、または昆虫細胞であり、任意に、前記細胞がハイブリドーマ細胞である、単離された細胞。

【請求項 23】

がんを処置する方法であって、がんを有する対象に、請求項 1 ~ 19 のいずれか一項に記載の抗体の有効量、または請求項 20 に記載の組成物の有効量を投与することを含み、前記抗体が標的薬剤に結合され、抗体が対象のがん細胞の表面上のプレクチン 1 に結合する、前記方法。

【請求項 24】

がん細胞を検出するための方法であって、がんを有する対象に、請求項 1 ~ 19 のいずれか一項に記載の抗体の有効量、または請求項 20 に記載の組成物の有効量を投与することを含み、任意に、抗体が標的薬剤に結合され、抗体が対象のがん細胞の表面上のプレクチン 1 に結合する、前記方法。

【請求項 25】

標的薬剤が検出可能部分である、または治療剤である、請求項 23 または 24 に記載の方法。

【請求項 26】

検出可能部分が、放射性同位元素、磁性化合物、X線吸収剤、化学化合物、生物学的タグ、および蛍光分子からなる群から選択される、または、治療剤が、細胞傷害性部分または免疫調節性部分である、請求項 25 に記載の方法。

【請求項 27】

抗体が、標的薬剤にリンカーを介して結合され、任意に、前記リンカーが、フレキシブルなアミノ酸配列またはフォトリンカーである、請求項 23 ~ 26 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 28】

標的薬剤が、生理学的に不活性なナノ粒子または蛍光色素を含み、任意に、ナノ粒子が、磁性、蛍光性、または放射性である、請求項 23 ~ 37 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 29】

抗体または組成物が、 $1 \text{ ng} / \text{kg} \sim 100 \text{ mg} / \text{kg}$ の範囲の用量で投与される、請求項 23 ~ 28 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 30】

がん細胞が、卵巣がん細胞、食道がん細胞、頭頸部扁平上皮癌がん細胞、または膵臓がん細胞であり、任意に、前記膵臓がん細胞が、膵管腺癌細胞である、請求項 23 ~ 29 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 31】

対象が哺乳動物、任意にヒトである、請求項 23 ~ 30 のいずれか一項に記載の方法。

专利名称(译)	<无法获取翻译>		
公开(公告)号	JP2019515683A5	公开(公告)日	2020-05-21
申请号	JP2019503642	申请日	2017-04-07
发明人	ケリー,キンバリー,エー. デイマストロマッテオ,ジュリアン		
IPC分类号	C12N15/13 C07K16/28 C12N15/06 C12N15/07 C12N15/08 C12N1/15 C12N1/19 C12N1/21 C12N5/10 A61K39/395 A61K47/68 A61P35/00 A61K51/10 A61K49/16 A61K49/04 A61K49/00 A61K51/12 G01N33/53 G01N33/536 G01N33/543 G01N33/574		
CPC分类号	C07K16/18 C07K16/30 C07K2317/73 C07K2317/77 A61K47/6803 A61K47/6859 A61K47/6929 A61K2039/505 A61P35/00 C07K2317/33 C07K2317/92 A61K35/00 A61K47/6849 A61K49/0002		
FI分类号	C12N15/13.ZNA C07K16/28 C12N15/06.100 C12N15/07.100 C12N15/08.100 C12N1/15 C12N1/19 C12N1/21 C12N5/10 A61K39/395.L A61K39/395.T A61K47/68 A61P35/00 A61K51/10.200 A61K49/16 A61K49/04 A61K49/00 A61K51/12.200 G01N33/53.D G01N33/536.B G01N33/536.D G01N33/543.541.A G01N33/574.D		
F-TERM分类号	4B065/AA01X 4B065/AA57X 4B065/AA87X 4B065/AB01 4B065/AC14 4B065/BA01 4B065/CA25 4B065/CA44 4B065/CA46 4C076/AA95 4C076/BB11 4C076/CC27 4C076/EE41 4C076/EE59 4C085/AA14 4C085/AA26 4C085/AA27 4C085/BB01 4C085/BB11 4C085/BB33 4C085/BB34 4C085/BB35 4C085/BB36 4C085/BB37 4C085/BB41 4C085/BB43 4C085/BB44 4C085/CC21 4C085/DD62 4C085/EE01 4C085/GG01 4C085/HH03 4C085/HH05 4C085/HH07 4C085/HH11 4C085/HH13 4C085/KA04 4C085/KA26 4C085/KA27 4C085/KA28 4C085/KA29 4C085/KA36 4C085/KB82 4C085/LL18 4H045/AA11 4H045/AA20 4H045/AA30 4H045/DA76 4H045/EA20 4H045/EA51 4H045/FA74		
优先权	62/320117 2016-04-08 US		
其他公开文献	JP2019515683A		

摘要(译)

本公开的方面提供了用于治疗癌症的组合物和方法，其特征在于凝集素1的表面表达。在一些实施方案中，本公开提供抗血栓素1抗体。在一些实施方案中，抗血栓素1抗体缀合至靶向部分（例如，治疗部分或可检测标记）。